

第21回ミーティング報告

2019.01.26

1月26日(土) 14:00～ アド・エンジニアーズ・オブ・トーキョー4F 会議室

参加者:三谷、川崎、春日、杉浦、作宮、戸田、吉田、内田、佐藤、中村

①作家招致

- ・事前確保目標！ 第1部で100名
- ・1/26現在の参加、参加予定者（添付書類参考）
参加決定者12名 予定者22名 前向き検討6名
- ・金沢の油・日本画の作家はメールではなく会って説明（杉浦）
- ・順調なスタート 今後もアプローチを続け作宮、三谷に報告
- ・4月に3331が正式決定後に、なんらかの広報（内容・方法次回検討）
- ・学生の参加は基本参加料（3000円）の免除等、内容を次回検討
第2部（輪っか）参加をメイン
- ・3331が正式に決定後、寺井先生に相談（佐藤）

②若手への考え方

- ・若い人、若い人と言っても現状の実行委員会では無理がある（若手メンバーを呼べない）
- ・自分たちの身の丈にあった展覧会しかできないし、無理がある
- ・努力はするが、基本、自分たちがやっていて楽しいかどうかということが大事

③搬入・搬出（第1部）

- ・3日間の作品受け入れ・倉庫保管 一括で3331に搬入
3331から一括搬出 倉庫から各作家へ発送
ここまでを「アート八王子」に40万円で依頼
- ・各地の作家は「アート八王子」確保の倉庫まで発送
- ・「アート八王子」確保の倉庫から各地の作家に受け取り払いで発送（伝票は作家用意）

④展示計画・イメージ（ランダム）

- ・おもちゃ箱をひっくり返したようなだけでなく
各スペースの展示イメージ・コンセプトを事前に想定
- ・「わ」のいろいろなイメージをスペース毎に展示
- ・インスタ映え・ワークショップ等、観客が参加する展示
会期中1日、コミュニティスペースを使えるワークショップ等に活用
- ・けやき会、美大のアート・デザイン歴史展示
- ・2011年の金の輪を活用（同窓会本部に確認中）
- ・会場シンボルとして「わ」マークの使い方 プロジェクター等
- ・会場設営にどれだけお金をかけられるか
(3331にある展示台の活用、自分たちでの手作り等工夫)
現状の予算では70～80万円（過去アートホール、ポーラで100万円）
会場・展示チームによる見積が必要

⑤資金計画

- ・ 昨年の想定では収入約480万円 支出約490万円
- ・ 寄附金想定先 同窓会本部 成美会（美大のPTA、学生の公平な参加が条件）

今後の活動

- ・ 4月に3331が正式に決定
- ・ 作品募集のための広報活動
- ・ 学生への対応策
- ・ 作品発送とかも含めて募集要項
- ・ 展示計画（シンボル等）の掘下げ、予算立て
- ・ 第1部作品、輪っか作品を集めるために
今年のパーティー実施の可否などの検討

次回、その次のミーティング予定

- ・ 2月17日（日） 14：00 3331 Arts Chiyoda 2階会議室
- ・ 3月16日（土） 14：00 アド・エンジニアーズ・オブ・トーキョー4階会議室